



平成21年 5月11日

各 位

会 社 名 昭和ゴム株式会社
 代表者名 取締役社長 重田 衛
 (コード番号 5103 東証第二部)
 問合せ先 取締役総務部長 佐藤 一石
 (TEL. 04-7131-0181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年11月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

(金額の単位：百万円)

1. 連結業績予想数値の修正

21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,143	△111	△39	△27	△0.70
今回修正予想(B)	3,903	△262	△207	△1,299	△33.92
増減額(B-A)	△240	△151	△168	△1,272	
増減率(%)	△5.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	3,900	△136	△66	△2,412	△93.60

2. 個別業績予想数値の修正

21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,788	△139	△90	△77	—
今回修正予想(B)	3,600	△315	△256	△1,321	△34.48
増減額(B-A)	△188	△315	△256	△1,244	
増減率(%)	△4.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	3,574	△124	△123	△2,458	△95.35

3. 修正の理由

世界的な景気の後退は、当社においても大きな影響を受け第4四半期の売り上げが減少いたしました。さらに期初から続いた原材料や燃料費の高騰がコストを大きく圧迫し、販管費におきましては、人員増による人件費の増加を始め経費が増加し営業利益が減少いたしました。一方、株主様からお預かりいたします資産の活用を図ることで、営業外収入の大幅な増加をみましたが、輸入自動車及び光ファイバー関連の裁判費用等の法的費用115百万円、本日、開示いたしました有形固定資産の減損処理573百万円、投資有価証券の評価損499百万円の計上等が見込まれることから、連結、個別ともに業績予想の修正を行うものであります。

(業績予想に関する留意事項)

本資料における予想は発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

以上